

東栄タクシーは

次世代型

クラウド式乗務日報

タクシー営業のエビデンスに欠かせない乗務日報。実はこの乗務日報は幾つか種類があります。読んでそのまま「手書き日報」と、丸一日の営業記録をSDカードに保存する「自動日報」があります。そして近年、次世代型のサービスとして登場したのが、ボタンひとつでタクシー会社にwi-fiを通じて営業記録を直結する「クラウド式乗務日報」です！従来の乗務日報に比べて営業の効率化が加速し、利便性の向上を達成しました。

地域最速
導入中

多くの会社で採用
手書き日報



お客様がタクシーに乗車し、目的地へと到着したら「乗車地点」「降車地点」、「キロ数」「金額」「決済方法」等を都度明記する。

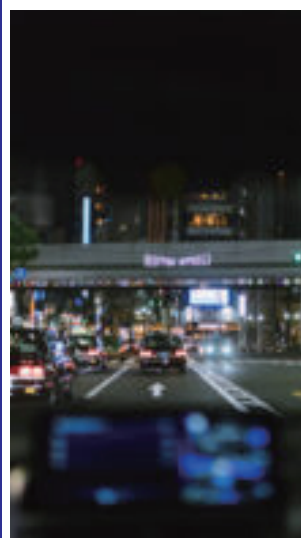
面倒 & 営業時間のロスが生じる

※約3割の会社で普及
※当社調べ
自動日報

お客様がタクシーに乗車し、空車→実車へボタンを押す。目的地到着時に支払いのボタンを押す…この一連の流れで詳細はすべて自動的にSDカードに記録。全て印字。

手書きの必要なし
営業のロスなし

川崎では東栄タクシーだけ
クラウド式



自動日報と同じ手順だが、大きな違いは営業終了後にデータをSDカードに保存し手呼でなく、営業毎のデータが全て自動的にタクシー営業所へwi-fiを通じてクラウド式に転送される。

ボタンひとつで
効率さらにUP!

イメージ



実車



事業所にデータ速達



クラウド式で送信



目的地



乗降地・金額
決済など…



支払い

より仕事効率をあげて、
稼ぎやすい環境へ！

東栄タクシーでは、「次世代クラウド型乗務日報」を地域最速で導入しました。最新DX化を図ることで更なる業務効率化を図り「乗務員ファースト」の実現を目指しています。

これにより、仕事効率の向上が期待され、東京都心と引けを取らない川崎北部の営業も今後、より稼ぎやすい環境へとアップロードしていきます。



ドライバー
乗務員が「楽」する「自動日報」

川崎では東栄タクシーだけ！